



# JL NEWS

Japan League on Developmental Disabilities

2019  
May

NO. 123

SSKP

## 今年度もJLニュースを よろしくお願いいいたします

全国手をつなぐ育成会連合会政策センター委員/JL NEWS 編集委員長  
又村 あおい

日ごろから、JLニュースをご愛読くださりまして、ありがとうございます。

JLニュースは、日本発達障害連盟（知的・発達障害のある人とその家族や特別支援教育、福祉関係機関による連合体）が発刊する機関誌です。毎号、知的・発達障害に関する特集をお届けしていますが、特に今年度はライフステージに沿ったテーマを設定して特集を展開していきます。今月号を含めた今後の予定は次のとおりです。

### ▶ 5月号：キャリア教育と意思決定支援

主に児童期の支援として、近年、特別支援教育分野においても重視されているキャリア教育と、知的・発達障害分野における注目キーワードである意思決定支援について、年齢に応じた体験や経験、そして教育という切り口から考えます。

### ▶ 7月号：津久井やまゆり園事件から3年

津久井やまゆり園事件から3年が経ちます。本誌では、この事件を決して忘れることなく、可能な限り長期にわたって取り上げていきたいと考えています。

### ▶ 9月号：今後の日中活動支援を考える

成人期における支援の核となる障害福祉サービスの日中活動支援について、とりわけ就労系サービスと生活介護に着目して、現行の日中活動支援サービスを検証し、新たなサービス体系のあり方を提言します。

### ▶ 11月号：文化・スポーツを軸とした生涯教育

年齢を問わず、知的・発達障害のある人の文化活動、スポーツ活動を軸とした内容を取り上げます。特に文化・スポーツを軸とした生涯教育という切り口を重視する予定です。

### ▶ 1月号：障害者就労のこれから

障害者の就労について、障害者雇用促進法や障害者優先調達推進法などの活用だけでなく、一般就労が難しい知的・発達障害のある人への就労支援として注目される「みなし雇用」のあり方についても提言します。

### ▶ 3月号：知的・発達障害者の高齢期

高齢期を迎えた知的・発達障害のある人への支援は、近年の大きな課題です。「共生型類型」の整備などを踏まえ、加齢に伴う介護ニーズへの対応などに応えるための実践事例を紹介します。

# 「地域活動としての知的・発達障害者支援」研修—研修員の事業計画

コース・リーダー  
沼田 千好子

本連盟は1980年より開発途上国の人材育成を目的とした標記研修（JICA委託事業）を毎年1回実施しています。2018年度研修は、11カ国—アフガニスタン、コロンビア、エクアドル、インド、インドネシア、ミャンマー、ネパール、パキスタン、ソロモン諸島、スリランカ、ウルグアイより14名を迎えて2019年1月15日～2月22日に実施しました。

研修の終盤で各研修員に帰国後の事業計画を作ってもらいますが、これがなかなか大変なのです。特に、紛争国から参加する研修員は、問題山積の状態ですので苦労します。2018年度で言えば、コロンビアがまさにその状態で、参加した2人は悩みながら以下の計画を作成しました。

## 【事業計画1】

●テーマと作成者：「知的障害児者への性的虐待の防止」レオナルド・モンテネグロ（行政官）

●内容：50年を超える内戦の結果、多くの人に移住を強制されて生活の基盤を失い、また、障害を得た。そして、こうした社会的環境は人々の不満を高めて女性と子どもへの性的暴行を増大させた。なお、被害者としては知的障害児者の割合が突出して高く、加害者としては家族が最も多い。つまり、被害が表面化しにくい。そこで、本計画では、政府と地域が協働して障害児者を発見（多くは隠されている）して見守り体制を創り、また、地域内の危険度MAP等を作成して性的暴行を予防する。

## 【事業計画2】

●テーマと作成者：「障害児に教育の機会を提供する」サラ・ムネラオロズク（NPO職員）

●内容：コロンビアには特別支援学校（学級）が存在せず、全通常学校（学級）の障害児受け入れが義務付けられている。しかし、実際には多くの障害児が就

学せず、また、入学しても退学する例が多い。学校側の受け入れ態勢ができていないのである。本計画では、障害児が在籍する学校を生徒たちがPLAで状況分析し、それに基づいた改善方法を考案する。また、教室内のデザインを障害児の目線で換えてバリアフリー環境を実現する。

（※事業計画の全文は、<http://www.jlidd.jp/gtid/actionplans.html>に掲載しています。）

なお、内紛は終結しましたが、国民の半数は妥協による終結に反対で、両派は反目し合い、そのため、地域社会での人々の交流は限定的です。研修員たちは、住民や生徒をまきこんだ活動が障害者支援に留まらず地域社会再生の一步になることも期待しています。

さて、写真は、ネパールの子どもたちがケーブルをつたって通学する様子です。雨風の強い日には命を落とす事故も多いそうです。その昔、教育は家の近くで行われていましたが、西洋式教育制度を取り入れた結果、遠方の学校に通うようになりました。しかし、橋を架ける費用はないためケーブルを使っています。国土の多くを山岳が占め、そして経済力の弱い国の教育に対して、そうではない（外）国の常識を取り入れた結果と言えるかもしれません。

写真を見せてくれた研修員は「こんな状態です。日本のような制度はできません。しかし、制度の背景にある障害者の権利を守ろうとする姿勢は取り入れたいと思います」と言っていました。



## 2019年5月5日(日)～11日(土)は 児童福祉週間です

子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、厚生労働省は毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を児童福祉週間と定めています。この期間(および5月未まで)、国や地方公共団体により全国各地で児童福祉の理念の普及・啓発のための各種行事が行われます。

### 賛助会員を募集しています!

賛助会員になっていただきますと下記特典が受けられます

- ・本連盟発行のニュースレター「JL NEWS」のご提供
- ・限定出版「発達障害白書」最新版の贈呈
- ・各種事業の優先のご案内、割引
- ・発行資料のご案内、割引

★郵便局備え付け振替用紙にてご送金下さい。

口座番号 00180-7-196715

加入者名: 公益社団法人 日本発達障害連盟

年会費 賛助会員(個人・法人)

一口: 10,000円

### ご賛同いただき有難うございました

(19.03.01～19.04.24 順不同)

※敬称は省略させていただきます

飯泉弘仁 瀬能聖美 秋元博 瀬尾幸男 堀江美里 共同カイテック株式会社 池田雅延 浜田正子 近藤直子 齊藤宇開 (福)あしたば中野学園 (福)エルム福祉会 smile NPO 法人日本ポーターズ協会 富田淳 (社)多摩養育園精華 (福)白根学園光の丘 飯高京子 篠崎いずみ 福村出版株式会社 吉川真知子 島山和男

### 新刊!

## 発達障害医学の進歩 31

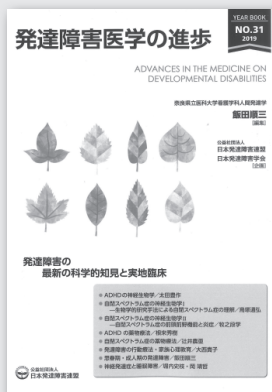
発達障害の最新の科学的知見と実地臨床

発達障害への関心が急速に高まり、臨床だけでなく脳科学的研究もめざましく進展している。これらの最新の知見から、児童から思春期、成人期にわたって、明日からの臨床・教育・生活支援に役立つ具体的な対応を紹介する。

#### 《目次紹介》

- ADHDの神経生物学/太田豊作
- 自閉スペクトラム症の神経生物学 I—生物学的研究手法による自閉スペクトラム症の理解/鳥塚通弘
- 自閉スペクトラム症の神経生物学 II—自閉スペクトラム症の前頭前野機能と炎症/牧之段学
- ADHDの薬物療法/根来秀樹
- 自閉スペクトラム症の薬物療法/辻井農重
- 発達障害の行動療法・家族心理教育/大西貴子
- 思春期・成人期の発達障害/飯田順三
- 神経発達症と睡眠障害/堀内史枝・岡 靖哲

- ◆ 企画・発行: 公益社団法人 日本発達障害連盟 日本発達障害学会
- ◆ 編集: 飯田順三
- ◆ 定価: 2,500円+税8%
- ◆ B5判/74頁
- ◆ ISBN 978-4-902448-05-4
- ◆ 発行日: 2019年4月20日



#### ご注文は HP 又は FAX にて

公益社団法人 日本発達障害連盟

<http://www.jlidd.jp/info02/発達障害医学の進歩 31/>

FAX: 03-5814-0393

E-mail: [jlidmf@dream.com](mailto:jlidmf@dream.com)



2019年4月6日発行 定価 100円

編集: 公益社団法人 日本発達障害連盟 (会長 金子 健)

〒114-0015 東京都北区中里1-9-10 パレドール六義園北 402号室

TEL: 03-5814-0391 FAX: 03-5814-0393

URL: <http://www.jlidd.jp/> E-mail: [jlidmf@dream.com](mailto:jlidmf@dream.com)

発行: 障害者団体定期刊行物 (SSKP)

〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷3-1-7 ヴェルドゥーラ祖師谷 102号室

### 連盟ニュース

#### ●公益社団法人日本発達障害連盟の加盟(正会員)団体

全国手をつなぐ育成会連合会(正会員:当事者と親・保護者の会) / TEL & FAX: 077-572-9894

(公財)日本知的障害者福祉協会(正会員:福祉施設関係者の会) / TEL: 03-3438-0466 FAX: 03-3431-1803

全日本特別支援教育研究連盟(正会員:学校教育関係者の会) / TEL: 03-3822-1606 FAX: 03-5814-0393

日本発達障害学会(正会員:研究者の会) / TEL & FAX: 03-5814-8022